第24回魚沼シンポジア

2014 イグ・ノーベル賞 受賞

北里大学医療衛生学部

馬渕清資教授 特別講演

バナナの皮は本当に滑るのか？

科学技術と文化

バナナの皮が招いた世界

北里大学医療衛生学部で「滑らかに動く人工関節」を研究している
馬渕清資教授らの研究チームは、その謎の解明に挑戦。
バナナが実際に滑りやすいことを科学的に突き止め、
2014年度「イグ・ノーベル賞・物理学賞」を受賞しました。
このユニークな研究の成果は将来、
優れた人工関節の開発などへの貢献が期待されています。

馬渕清資（まぶち きよし） 教授 プロフィール

愛知県名古屋市生まれ
北里大学医療衛生学部 医療工学科 教授
北里大学大学院医療系研究科 医療工学群 教授
経　歴　昭和48年 東京工業大学工学部卒業
昭和53年 東京工業大学大学院
博士課程修了 工学博士号取得
同年　北里大学医学部助手
平成6年　北里大学医療衛生学部教授

平成27年
12/5(土)
13:00～14:00

入場無料

会場：北里大学保健衛生専門学院
北里ホール3階 視聴覚講義室

定員：先着300名
※定員になり次第終了とさせていただきます。※お申し込みは不要です。

主催:北里大学保健衛生専門学院

北里大学保健衛生専門学院

【講演会のお問い合わせ先】Tel.025-779-4511